

日本共産党札幌市議会議員 2016年2・3月号

池田ゆみ 市政事務所だより

発行：池田ゆみ市政事務所 〒061-0904 豊平区豊平4条10丁目2-13高木ビル1階 TEL818-8367



動物愛護条例制定と

動物愛護センターの建設に向けて

札幌市で、動物愛護条例が、2月から始まる定例市議会において審議され、動物愛護センターの建設へと動きだそうとしています。

日本共産党札幌市議団は、どんな施設が望ましいのか、旭川の動物愛護センターの「あにまある」を視察してきました。「あにまある」は人と動物の共生、命の大切さを学べる施設としてつくられ、市民に親しまれています。

所長から「あにまある」は旭川市役所がある中心街にこじんまりと位置し、交通の便がよく多くの市民が足を運び



旭川の「あにまある」にて、右下も

やすくなら

たと報告

があり、

殺処分が

ゼロに、

ボランティア

アの方たちに支えられながら、

新しい家族に犬や猫が譲渡さ

れていく様子が報告されまし

た。

多頭飼育の問題や地域猫の

問題などがありますが、獣医

師が多く配置され「地域の猫

の去勢手術を行い地域に戻す」



人口減少問題にどうむきあう？

静岡市・北九州市を視察

札幌市議会の大都市税財政制度・人口減少対策調査特別委員会の視察に委員の一人として参加しました。

今後「人口減少問題にどう対応していくのか」がどこの都市でも大きな課題となっています。

それぞれ、観光に力を入れることや、大きな会議を誘致していくマイス事業などを充実させていくことが話され、

取りくみを行っています。

札幌市でも職員の配置のこ

とや引き取り手数料のこと、

売れば良いという考えの販

売業者への対応などが問題に

なるかと考えます。3年前か

ら札幌市も犬の殺処分ゼロを

続けています。ボランティア

団体との連携の構築をしつ

かり行い、子供たちが動物を通

して「命の大切さを学ぶ」

「動物の飼い方を学べる」

「市民が利用し交流できる」

そんな楽しい施設が出来るよ

うに厚生委員として審議に参

加したいと考えます。

雇用の安定と子育て支援で「女性が働きやすく輝く」ということが共通している内容です。

「札幌も同じ路線だな」と感じながら説明を聞いてきました。札幌の観光の目玉は何か。高層のマンションやアクセス道路、大きなマイス施設ではないと思うのです。もつ

と札幌市の見てもらいたい風景、知ってもらいたい特徴を

こんにちは！
池田ゆみです。



1月は、各地域連合町内会の新年会や市民団体の新年会にご案内をいただき、参加させていただきました。初めて参加する場所ばかりで緊張しながらの参加でしたが、どこでも、温かく迎えて頂き、感謝感謝です。

沢山ではありませんが「あの安保法ですか？許せないよ。がんばってよ」「こんな状況の中で海外視察またするなんておつかしいよね」とこっそり意見を言ってくれる方もいて、対話が弾むこともありました。

野党は共闘で戦争法は廃止に。くらし福祉をしっかりと守る政治の実現のために力を合わせて声を上げましょう。戦争法廃止の2千万署名にどうぞご協力ください。よろしくお願いたします。

明確に押し出していく必要性があると感じました。また、そこに住んでいる人が札幌を誇りに思うことができる。幸せを感じるものが一番大切なのではないかと思うのです。

静岡市は2年連続、国保



視察先で

第1回定例会（予算議会）始まる

2月17日より、新年度の予算を審議する第1回定例会が始まりました。3月29日までの長丁場です。新年度予算では、都心部の再開発事業など、建設費は前年に比べ、27・5%の増となっております。中心街や、地下鉄駅周辺を拠点とした開発整備でなく、住民の視点を取り入れたまちづくりを求めていきます。予算議会に向け、みなさ

料金の引き下げを行っていただきます。

北九州市は出生率が政令市で一番。保育所の1歳児の受け持ち人数を6人に1人の国基準を「5人に1人」とし、子供医療費無料化を今年10月より小学校卒業までとしています。

様々な開発とともに住民の福祉をしっかりと向上させる事への努力なしには、人口減少は止まらない。この事を強く感じた視察でした。

マイス(MICE)

大規模国際展示会議施設

んからご意見をお伺いした



市政懇談会では、介護や国保、保育の厳しい実態が訴えられました。社会保障の切り下げを許さず、市民のいのちとくらしを守るために頑張ります。実質的な論議は予算委員会ではなされます。予算委員会は自由に傍聴できます。是非傍聴に来てください。

海外視察費復活

党市議団は凍結主張

市議会は今まで凍結してきた議員の海外視察費（議員任期中1人当たり、上限80万円）の支給を再開することとしました。海外視察費の取り扱いについては、市民の関心も高いことから、日本共産党は公開の場で論議することを求めました。しかし、「慣例」ということで、各会派の幹事長会議という非公開の場で論議され、自民、民主、公明の賛成で再開が決まりました。

日本共産党は、海外視察そのものを否定するものではありません。個人ではなく、複数会派で行くことや、計画の段階から学識経験者

新春のつどい開催

1月24日、豊平区の月寒公民館で新春のつどいが開催され、200人を超えて参加者にぎわいました。



つどいでは、新春にふさわしい箏と尺八による「春の海」「月見草の詩」が演奏され、おめでたい獅子舞も披露されました。

池田ゆみ市議は、「戦争法の推進、消費税増税、介護や生活保護の切り下げなど、市民の願いに反する政治を許さず、平和とくらしを守るために、今年も頑張ります。豊平のまちづくりをどのように進めるかについても、みなさんの意見を力に、市議会で頑張ります」と挨拶しました。

お困りごとはありませんか？

池田ゆみ市政事務所では、生活相談を行っています。また、「法律事務所」にご協力いただき、月1回の法律相談会も行っています。どなたでも受けられます。一人で悩まずお電話下さい。

3月の法律相談は17日(木)午後2時から。

弁護士が対応します(無料です)。

場所：池田ゆみ市政事務所

豊平4条10丁目2-13 高木ビル1階

予約が必要です。電話 818-8367へ